

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成17年6月23日(2005.6.23)

【公開番号】特開2003-126344(P2003-126344A)

【公開日】平成15年5月7日(2003.5.7)

【出願番号】特願2001-327185(P2001-327185)

【国際特許分類第7版】

A 6 3 F 5/04

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 2 R

A 6 3 F 5/04 5 1 2 A

【手続補正書】

【提出日】平成16年9月30日(2004.9.30)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

貯留した遊技媒体の貯留数を記憶する貯留数記憶手段と、

前記貯留数が予め定められた上限値に達するまで前記遊技媒体が貯留されるごとに前記貯留数記憶手段の貯留数を加算する制御手段と、

前記上限値を設定変更可能な上限値設定手段と、  
を備える遊技機。

【請求項2】

前記上限値設定手段は、遊技者の操作により前記上限値が設定変更される、請求項1に記載の遊技機。

【請求項3】

前記上限値設定手段は、予め定められた数値範囲内で前記上限値を設定変更可能である、請求項1又は2に記載の遊技機。

【請求項4】

前記上限値設定手段は、任意の数値を前記上限値として設定変更可能である、請求項1～3のいずれかに記載の遊技機。

【請求項5】

前記上限値設定手段は、予め定められた複数の上限候補値の中から前記上限値を設定可能である、請求項1～3のいずれかに記載の遊技機。

【請求項6】

前記上限候補値は、所定数値間隔ごとに並んだ数値群である、請求項5に記載の遊技機。

【請求項7】

請求項1～6のいずれかに記載の遊技機であって、

前記貯留数記憶手段の貯留数がゼロになってから遊技がなされない状態で所定時間が経過したあとに前記上限値を予め定められた初期値に設定する上限値初期化手段、  
を備える遊技機。

【請求項8】

前記上限値設定手段は、前記上限値をゼロに設定変更可能である、請求項1～7のいずれかに記載の遊技機。